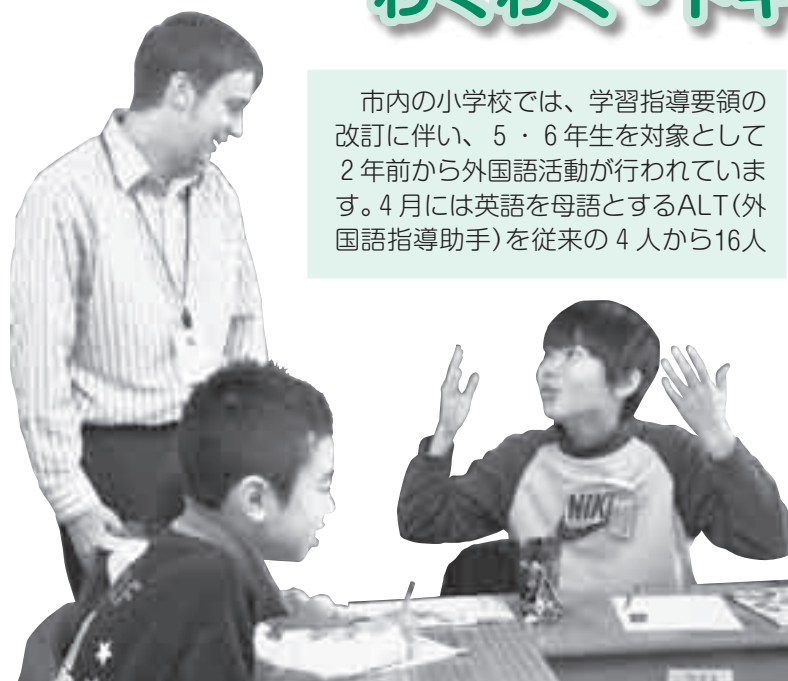


わくわく・ドキドキ…外国語活動

市内の小学校では、学習指導要領の改訂に伴い、5・6年生を対象として2年前から外国語活動が行われています。4月には英語を母語とするALT(外国語指導助手)を従来の4人から16人



ジェスチャーを交えて、積極的に質問する児童(2月25日、尾山台小学校)

に増員しました。これは4年生以下も含め、身近にALTがいることで、外国の生活・文化への興味を深め、外国語を使ったコミュニケーション能力の素地を育成することが狙いです。

外国語活動の授業は学級担任とALTの2人で指導します。ALTは、運動会などの学校行事をはじめ、音楽、体育などの授業にも加わり、学級担任を補助することもあります。また電子黒板などの視聴覚教材を活用したり、「聞くこと・話すこと」の音声を重視したりしながら、児童が「わくわく・ドキドキ」するような授業を目指します。

⇒指導課(☎ 775-9672・☎ 775-5633)



ALTのアドバイスを受けながら、英語劇の打ち合わせ(2月25日、尾山台小)



英語の歌に合わせて楽しく踊ろう。「イエーイ！」(2月25日、平方東小学校)



英語で朝食メニューを発表(2月24日、上平小学校)



「朝ご飯、何食べたの？」(2月24日、上平小学校)



「やったー!」。英語カウントゲームで最高記録を出すグループメンバー(2月24日、大石小学校)

楽しく学ぼう! 身近な英語



市内の小学校に16人のALT



「ワン、ツー、スリー…。テンポよく、もっともっと速く(2月24日、大石小学校)



上手に発音できたかな?(2月24日、大石小学校)